２０１６年1月９日

校友会上海支部例会報告

明けましておめでとうございます。
大学、校友会本部の皆さま方には上海支部への温かいご支援ありがとうございます。

２ケ月に１度の例会を開く国内外で一番活発な支部と言われておりますが、２０１５年を振り返りますと、実はこの１年で上海支部登録メンバーは５９名から９名減って２０１６年１月の時点では５０名となりました。主には５名の留学生が帰国して以降、新たに上海近郊に来る留学生がほとんど短期留学のため、上海支部に登録、例会参加に結び付かず新現役メンバーがゼロ、社会人の帰国、帰任も数名、新着任等新メンバーも若干名あり、
毎回の例会で別れと出会いがあった出入りの激しい年だったかと思います。

全体としては人数が減っているにも関わらず、毎回の出席数は平均１５，６名、約３人に１人は出席、この出席率は上海にある数々のサークル、ＯＢ会の中でもダントツだと思います。どうしてでしょう？・・・ご覧ください！いつも７８年中国語入学後藤博幸さんがカメラマンを務めて下さっていますが、この皆さんの笑顔！

２０１６年幕明け、政治経済的にも決して楽観できる状況ではありませんが、このように皆で集えることに再度感謝です！

今回も・・・新たに７６年フランス語入学藤井健司さんがフランスから、８３年イスパニア語学科入学中川健二さんが新たに。そして９９年中国語学科入学三木康広さんが帰任されます。










PAX MUNDI PER LINGUAS
ALUMNI
京都外国語大学校友会 上海支部